

12月1日
**全道中学校かべ新聞コンクール
 弟子屈中学校1年B組が大賞に輝く**



第15回全道中学校かべ新聞コンクール(北海道新聞社など主催)の本審査が12月1日に行われ、1年生の部で弟子屈中学校1年B組の「大和(やまと)」が大賞を受賞しました。61校180点の応募の中からの快挙です。同校では文化祭の取り組みの一環で毎年かべ新聞を作成しています。1年B組は国立公園の名称変更やJR釧網本線の現状などを題材に綿密な取材を重ね、レイアウトなどにも気を配った力作が評価され大賞を受賞。リーダーの石島叶大君は「大賞を狙って作ったのでうれしい」と話していました。同コンクールには1年B組とともに道東大会を突破した2年B組、3年A組の作品も出品され、特別賞を受賞しています。

11月30日
**町を挙げて球団を応援
 日本ハムファイターズの摩周後援会設立**

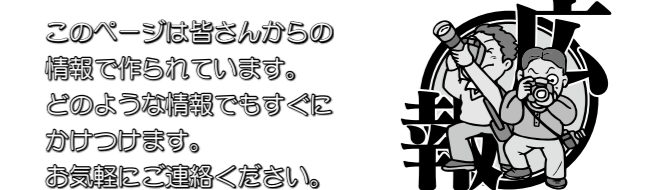


プロ野球北海道日本ハムファイターズの摩周後援会の設立総会が11月30日、町公民館で開催されました。同球団の公認後援会の設立は、釧路管内では釧路市、釧路町に続いて3番目です。総会には同球団のファンや関係者など約30人が出席。会長に桐木茂雄さんを選出しました。今後は会員同士の親睦を図るほか、札幌ドームでの観戦ツアーの企画、パブリックビューイングの開催、少年野球教室の支援などを行う予定です。来賓として、元投手で同球団職員の村上真哉さんも出席。後援会の特典の説明のほか、球団グッズが当たる抽選会も行われました。同会では会員を募集していますので、興味のある方は大道賞二さん ☎090-8709-6846まで。

カメラスケッチ
広報マンが行く!!



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。
 まちづくり政策課政策調整係 ☎482-2913 (課直通)



12月4日
**昔懐かしい日本の伝統行事
 南弟子屈自治会で餅つき**



南弟子屈自治会(小澤重則会長)の餅つきが12月4日、旧昭栄小学校で行われました。毎年この時期に行われている恒例行事です。きねと臼を使っての昔ながらの餅つきを楽しみました。同自治会には海外からの酪農技能実習生もいて、初めての餅つきを楽しんだようです。つきあがったお餅は、お雑煮などにして皆さんでおいしくいただきました。

12月2日
**長年にわたり統計調査員として尽力
 井上完さんが北海道社会貢献賞を受賞**



統計調査員の井上完さん(70歳・跡佐登原野)が、今年度の北海道社会貢献賞(統計功労)を受賞しました。伝達式は12月2日、役場で行われ、徳永町長から井上さんに表彰状が手渡されました。表彰は、国や北海道が行う統計調査の調査員として30年以上従事し、功績が認められた方に北海道知事から贈られるものです。井上さんは1972年の農業基本調査から調査員として従事、これまでに、北海道農業基本調査21回、農業センサス3回、農林業センサス2回、世界農林業センサス4回と、多くの農業関係の統計調査に従事したとして、今回の表彰となったものです。

11月25日
**小学生が手づくりの催しに園児を招待
 合同生活科「ましゅうランド」**



町内5つの小学校の1、2年生が集まり、お店屋さんごっこを楽しむ合同生活科「ましゅうランド」が11月25日、弟子屈小学校で行われました。生活科の授業の一環で、コミュニケーションの大切さを学び、自らの成長を味わうことを目的に、毎年行われています。児童はグループに分かれて、まと当てやカーレースなどのゲームのお店を開店。招待された町内の保育園・幼稚園の年長児がお客さんとなり、各お店を回りました。ゲームの内容は児童が考えて準備したほか、当日は園児を相手に接客も行いました。

11月22・29日
**ご飯が炊けるにいいにおいでね
 摩周丘幼稚園でおにぎり作り**



摩周丘幼稚園(鈴木幸栄園長)で11月22・29の両日、4・5歳児を対象とした食育調理実習「おにぎり作り」が行われました。食の大切さに触れてほしいと、町が主催して行われたもの。園児は、まず米とぎに挑戦。その後、ガラスぶたの鍋で、ご飯が炊ける様子を観察しました。炊けていくにつれ、鍋の音が変わっていくことや、炊けていくにおいを感じた後は、炊きたてのご飯を試食。その後「三角」「丸」「俵」の3種類のおにぎりの握り方を教わり、思い思いに握りました。また、食べ物で丈夫な体をつくること、朝ご飯が大切などの話にも、真剣に聴き入っていました。

12月12日
**外国人の方も便利に弟子屈を満喫してほしい
 摩周湖観光協会が英語版ガイドマップを発行**



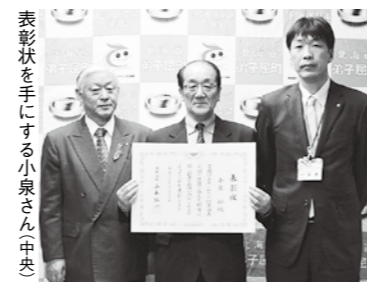
本町について英語で紹介する「TOURIST MAP OF TESHIKAGA」が12月12日に完成しました。(一社)摩周湖観光協会が発行したもので、弟子屈の歴史や自然、町内で楽しめる体験やハイキングコース、観光地、温泉などを町全体の地図と一緒に紹介。また、本町へのアクセスやWi-Fi(ワイファイ)接続可能な場所、ATM(現金自動預け払い機)や両替、ヒゲマヤスズメバチに関する注意事項なども掲載しています。地図は日英併記。折り畳んでコンパクトに持ち歩ける大きさで、訪日外国人旅行者向けに作成したポスターと統一感のあるデザインです。町内の観光案内所のほか、道内・首都圏内の案内所にも設置してもらう予定です。

12月9日
**総合計画後期実行計画の政策案を審査
 町民評価委員などによる政策提案審査会**



町の第5次総合計画の後期実行計画策定に係る政策提案審査会が12月9日、役場で開催されました。審査会は、町の最上位計画である第5次総合計画の後期実行計画に反映される政策を町職員が提案し審査を受けるもので、初めての取り組みです。町職員6人が地域の特性を生かした9つの政策を提案。町民評価委員などが審査員になり、各政策を審査しました。提案された政策は、審査結果を参考に、実行計画に反映されていくことになります。

11月28日
**自然保護監視員として30年以上活躍
 小泉裕さんに自然公園関係功労者環境大臣表彰**



自然保護監視員の小泉裕さん(64歳・川湯温泉2)が、今年度の自然公園関係功労者環境大臣表彰を受賞しました。伝達式は11月28日、役場で行われ、釧路総合振興局保健環境部から、子育て担当部長の遠藤浩部長から、小泉さんに表彰状が手渡されました。小泉さんは、1986年から30年以上にわたり、自然保護監視員として活動。自然環境や記念保護樹木の保全のために必要な巡視やごみ拾い、利用者への指導や啓発を行ってきた功績が評価され、今回の表彰となったものです。

11月27日
**女性消防団員と高齢者の皆さんが交流
 川湯消防団の女性団員が高齢者施設を訪問**



弟子屈消防署川湯支署・川湯消防団の女性団員の皆さんが11月27日、川湯市街に2軒ある高齢者施設を訪問しました。訪問は初めての取り組みです。今回は、救命処置を説明するための手作りの紙芝居を披露したほか、椅子に座ったままでもできる体操を消防職員が指導し、入所者の皆さんも一緒に行いました。訪問は今後も継続的にを行い、地域防災力の向上を図ります。